■ NetApp

Active IQ データを使用して ONTAP クラスタを管理する

Cloud Manager

Tom Onacki April 07, 2021

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/occm/task_managing_ontap.html on June 04, 2021. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

Α	ctive IQ データを使用して ONTAP クラスタを管理する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 1
	未使用の Cloud Volumes ONTAP ライセンスを表示する	. 1
	未使用の Cloud Volumes ONTAP ライセンスを使用している	. 2
	新しいディスクおよびシェルフファームウェアをダウンロードしています	. 4
	クラウドの候補となるオンプレミスのワークロードを表示します・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 5

Active IQ データを使用して ONTAP クラスタを管理する

Cloud Manager の Active IQ ページには、オンプレミス環境で検出されていない ONTAP クラスタが表示されます。いずれのクラスタでもディスクファームウェアまたはシェルフファームウェアを更新する必要があるかどうかや、オンプレミスシステムの購入時に付与されたすべての Cloud Volumes ONTAP ライセンスを使用しているかどうかが示されます。この情報は、から Cloud Manager に提供されます "Active IQ デジタルアドバイザ"。

未使用の Cloud Volumes ONTAP ライセンスを表示する

購入したオンプレミス ONTAP ストレージシステムパッケージの多くには、 Cloud Volumes ONTAP の無償ライセンスが含まれているため、 Cloud Manager でネットアップのクラウドストレージ製品を試用できます。 ライセンスを使用して新しい Cloud Volumes ONTAP インスタンスを作成するか、または既存の Cloud Volumes ONTAP インスタンスにライセンスを適用して、容量を 368 TB 拡張できます。

ネットアップサポートサイトのクレデンシャルに基づいて、未使用の Cloud Volumes ONTAP ライセンスがあるかどうかを確認することができます。

手順

- 1. Cloud Manager で、* Active IQ * タブをクリックします。
- 2. ページの下部にある [Licenses] タブをクリックします。



使用されていないライセンスごとに*ライセンスを使用*ボタンが表示されます。

3. ライセンスをアクティブ化して使用を開始する場合は、*ライセンスを使用*をクリックします。



使用可能なライセンスを使用するためのオプションについては、次のタスクを参照してください。

未使用の Cloud Volumes ONTAP ライセンスを使用している

未使用のライセンスを使用して新しい Cloud Volumes ONTAP インスタンスを作成したり、既存の Cloud Volumes ONTAP インスタンスにライセンスの容量を拡張したりできます。ライセンスの容量は 368 TB です。

_expires_column は、ライセンスが最後にアクティブになった日を示します。新しい Cloud Volumes ONTAP システムを作成すると、ライセンスの有効期限が切れます。既存の Cloud Volumes ONTAP システムを更新する場合は、既存のライセンスが拡張される期間を指定します。

*License Type'Hyperscaler'*_Model Type_columns は ' その Cloud Volumes ONTAP ライセンスのタイプを表しますたとえば、* BYOL | Single | Azure * は、「 Microsoft Azure 」に導入された「シングルノード」 Cloud Volumes ONTAP システムのライセンスを「お客様所有」のライセンスとして使用できることを意味します。この列に表示される値を表に示します。

列(Column)	値
ライセンスタイプ	從量課金制
ハイパースケーラ	Azure AWS GCP すべてのプロバイダ
モデルタイプ(Model Type)	単一 HA

_new_Cloud Volumes ONTAP システムを作成する場合は、導入するシステムのタイプを指定します。たとえば、サンプルライセンス(* BYOL | Single | Azure *)を使用すると、 Azure で最大 368 TB の使用権を持つシングルノード Cloud Volumes ONTAP システムを作成できます。このライセンスは、 HA システムの作成や AWS へのインスタンスの導入には使用できません。

既存の Cloud Volumes ONTAP システムを更新する場合は、既存のライセンスの拡張に対応できるシステムのタイプを示します。サンプルライセンスを再度使用して、 Azure 内の任意のシングルノード Cloud Volumes ONTAP システムのライセンスを拡張できます。このライセンスは、 HA システムまたは AWS に導入されているインスタンスのライセンスの拡張には使用できません。

未使用の新しい Cloud Volumes ONTAP システムを作成します 使用許諾

未使用のライセンスで新しい Cloud Volumes ONTAP インスタンスを作成する手順は、次のとおりです。

手順

- 1. [ライセンスの使用] をクリックし、 [新しい Cloud Volumes ONTAP * にライセンスを使用] を選択します。
- 2. [ライセンスの使用 ...] ページで、ライセンス情報を確認し、 [ライセンスの使用] をクリックします。

ほとんどの場合、クラウドプロバイダとノード数の両方がライセンスで定義されているため、 Cloud Volumes ONTAP システムの作業環境を作成するための * 詳細とクレデンシャル * ページが表示されます。

「すべてのプロバイダ」として定義されているライセンスを使用している場合は、「場所を選択」 * ページが表示されます。そのため、最初にクラウドプロバイダを選択してから、「 * 詳細とクレデンシャル * 」ページに進むことができます。

3. 手順に従って、作業環境と最初のボリュームを作成します。

Cloud Volumes ONTAP システムを導入するクラウドプロバイダに応じて、次のセクションを参照してく

ださい。

- 。"Azure で Cloud Volumes ONTAP を起動します"
- 。 "AWS での Cloud Volumes ONTAP の起動"
- 。 "GCP での Cloud Volumes ONTAP の起動"

既存の Cloud Volumes ONTAP のライセンス容量を拡張する システム

現在導入されている Cloud Volumes ONTAP システムが、いずれかの空きライセンス(同じクラウドプロバイダ、ノード数など)のライセンス要件に一致する場合は、次の手順に従ってライセンスの容量を 368 TB 拡張できます。

手順

1. [ライセンスの使用] をクリックし、 [既存の Cloud Volumes ONTAP にライセンスを追加] を選択します。



2. [ライセンスの追加 ...] ページで、ライセンスを拡張する Cloud Volumes ONTAP システムを選択し、 [ライセンスの追加]をクリックします。

確認ダイアログが表示されます。



3. [Close] をクリックすると、ウィンドウを閉じて Active IQ ページに戻ることができます。または、リンクをクリックして Cloud Volumes ONTAP Licensing ページに移動し、そのシステムのライセンスの詳細を表示することもできます。

新しいディスクおよびシェルフファームウェアをダウンロード しています

検出された ONTAP クラスタのいずれかで、シェルフまたはディスクのファームウェアを更新する必要があるかどうかを確認できます。また、 Ansible プレイブックをダウンロードしてファームウェアをアップグレードできます。

• 注: * 新しいファームウェアを表示およびダウンロードできるのは、特定のサポートプランに登録している場合のみです。

手順

Active IQ (ファームウェアアップデート)ページで、*ファームウェアアップデート*タブをクリックします。



新しいファームウェアを必要とするクラスタがある場合は、「すべてをダウンロード」ボタンが表示されます。

2. [すべてダウンロード]をクリックし、 zip ファイルを保存します。

3. zip ファイルを解凍し、次の手順を参照してください "ストレージシステムのファームウェアを更新します"。

ファームウェアが更新されました。ONTAP システムから次回 Active IQ に AutoSupport メッセージが送信されると、 Firmware Updates ページのステータスが更新され、更新が不要であることが示されます。

クラウドの候補となるオンプレミスのワークロードを表示しま す

特定のワークロードやボリュームを、オンプレミスの ONTAP クラスタから Cloud Volumes ONTAP システム に移行するのに最適です。このようなメリットには、コストの削減、パフォーマンスと耐障害性の向上などが あります。_ クラウド対応ワークロード _ タブには、検出された ONTAP クラスタからのこれらのワークロードのリストが表示されます。

Cluster Inventory (42)	Licenses (30)		Firmware Updates (7)		Cloud Ready Workloads (1375)		
Cluster Name 💠 Clust	ter Status 💠	SVM Name	‡	Volume Name	÷	Workload Type	‡
hioprdclu02 • U	Indiscovered	vsvhiopax01pr	d	volpaxprd_hanabacku	p01:	SAP HANA	
hioprdclu02 • U	Indiscovered	svmhiocdb02p	rd	volcdbprd_sqluserdata	01	MSSQL	
durdevclu02 • [Discovered	vsvdurpax01sp	od	volpaxdev_hana_data		SAP HANA	
durdevclu02	Discovered	vsvdurpax01sp	od	volpaxstg_hana_backu	р	SAP HANA	
durdevclu02 • D	Discovered	vsvdurerp01sp	d	xdperpspd_oradata02		ORACLE	

このページでは、 SAP 、 SAP HANA 、 Oracle 、ファイル共有、 SharePoint などのサポート対象ワークロードを参照できます。

_ 移行と切り替え _ は、アプリケーションをクラウドに移行するためのアプローチです。つまり、アプリケーションとそれに関連するデータを、アプリケーションの設計を変更することなくクラウドプラットフォームに移動することを意味します。詳細については、を参照してください "持ち上げてシフトします"。

Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at http://www.netapp.com/TM are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.